

## 研究に関する情報公開

<人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針>に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者<sup>※</sup>の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧いただくことができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者若しくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には試料・情報を使用いたしませんので、その際は下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。その場合でも、研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

<研究課題名>乳房切除後の合併症軽減を目的とした探索的観察研究
<研究機関・研究責任者名> 日本大学医学部附属板橋病院乳腺内分泌外科（研究責任者）榎本克久
<研究期間> 承認日                    ～                    令和 6（西暦 2024）年 7 月 31 日
<対象となる方> 当科において、2014年1月1日から2022年06月30日までに乳癌に対して初回手術を行なった方
<研究の目的> 本研究は、当院で乳癌の手術をした方について治療情報を収集・解析することで、既往歴や手術の方法に応じて、手術の際に必要なドレーンの本数や術後の合併症に影響を与えるリスク因子を見出す目的で行います。この研究結果によって、今後乳癌の治療をうける方の術後合併症を軽減する手助けになると考えています。
<研究の方法> 2014年1月から2022年06月までに当院で初回乳癌手術を施行した1740例が対象です。手術時年齢、既往歴、身長、体重、BMI、stage、腫瘍径、術前治療の有無、術式、ドレーン本数、ドレーン排液量・性状、ドレーン抜去日、術後在院日数、術後合併症などの背景因子と病理組織学的所見（サブタイプ、ly、v、NG、HG、センチネルリンパ節の個数）を探索的観察研究し、合併症削減の最適化を検討します。
<研究に用いる試料・情報の項目> 手術時年齢、既往歴、身長、体重、BMI、stage、腫瘍径、術前治療の有無、術式、ドレーン本数、ドレーン排液量・性状、ドレーン抜去日、術後在院日数、術後合併症、病理学的所見を診療録ベースで抽出します。

<お問い合わせ窓口>

〒173-8610 東京都板橋区大谷口上町 30-1 日本大学医学部附属板橋病院

乳腺内分泌科 榎本克久

03-3972-8111 (医局) 2450 (PHS) 8153